

# 道徳だより No.3

東原彦舎西溪校  
令和4年3月4日発行  
文責 江口 洋平

## 思いやりの輪をつなげよう

これまで「家読」など、道徳教育に対するご協力ありがとうございました。先週の授業をもちまして、全職員が今年度の道徳の授業研究を終えることができました。本来ならふれあい道徳を通して授業の様子をお伝えしたかったのですが、感染症拡大防止のため中止となりました。そこで今回は、先日行われた9年生の授業の様子について紹介いたします。

### ☆9年生 教材名「思いやりの輪をつなげよう」指導者 卯津江先生



東日本大震災で大きな被害を受けた仙台市の本屋を営んでいる塩川さんを中心に話が進みます。震災3日後、塩川さんはこわい思いをしている子ども達を励ますために店を開店しました。当初は期待する本もなく落胆する子ども達でしたが、寄付された一冊の雑誌を通して塩川さんの思いやりに気づき、募金箱という形で感謝を表しました。9年生は子ども達の気持ちの変化を考えることで、つながる思いやりについて考えていました。以下は授業を受けた生徒の振り返りです。

塩川さんの思いやりによっている人々はその思いの連鎖が伝わりました。自分も思いやりをもてるおじいちゃんになりたいです。そして、一人でも多くの人を救いたいです。

今回の授業で塩川さんの優しさもすごいなと思うけど、自分達で募金を始めた子供たちもすごいなと思いました。誰かのためにという善意を感謝の気持ちで返すことは素晴らしいなと思います。これから私も善意や思いやりをもって手伝いやボランティアに積極的に参加していきたいです。

今日の学習を通して私は、最初、本屋が開いておもしろいものがたくさんあるかと思ったけど、おもしろい本屋を開こうと思った気持ちに感謝する。これが大切だなと思いました。

## みんなの心の木より

- ❁ めっちゃひさしぶりに学校にきてうれしかった、みんなにあえてうれしかったです。 (1年生)
- ❁ 5・6年生へ まわしてるのにあどばいすしてくれてありがとうございました。まわすのでつかれるだろうなとおもってました。けどあどばいすしてくれたのでとびやすかったです。これからもよろしくおねがいします。 (2年生)
- ❁ はんのみんなときょうりよくしてできたのでよかったです。5年生がなわをまわすのがじょうずでした。またやりたいです。 (3年生)
- ❁ (二分の一成人式) みんなきんちょうしていたけど、れんしゅうのせいかをだせてよかったです。私はあんまりおおきな声を出せなかったけど、いえてよかったです。これから10年間、りっぱになっていきたいです。 (4年生)
- ❁ 7年生のみなさん、総合の時間に職業について調べたことを発表してくださってありがとうございました。パワーポイントにまとめてあって分かりやすかったです。わたしも発表するときがんばりたいです。 (5年生)
- ❁ 修学旅行報告会で、全員で協力してできたと思います。最初は笑ったりふざけたりしてうまくいかなかったけど、本番は、はっきり言えてうれしかったです。 (6年生)
- ❁ 5年生のみなさんへ 私は人前で話すのが苦手だったけれど、今回の5年生交流会で勇気づけられました。最後まで言うことができよかったですし、5年生が発表して感想や質問などを聞いていてすごいなと思いました。5年生交流発表会ありがとうございました。 (7年生)
- ❁ クラスのみんなへ この1年間をふり返って、いろんな人に迷惑もかけたりしたけど無事におえることができそうです。たまにけんかしたり、一緒に楽しんだりして、思い出に残る時間になりました。9年生になってもよろしくお願ひします。 (8年生)
- ❁ 9年生のみんなへ ひっこして少しいない時期もありましたが、ほぼこのクラスで生活していて、協力したり、けんかもするけど、仲のいいところがよいところだと思っています。これからもそんな友達でいたいです。 (9年生)



たくさんの心の木

来年度も大きく育てたいですね